

面接について知っておくべきこと

初めて会う人の第一印象はとても大切です。アメリカのメラビアンという学者は「人物の印象」や「印象を決定する構成内容」などの概念について提唱しました。コミュニケーションには基本的に言語・声のトーン・身体言語（ボディランゲージ）という三つの要素があり、これらの三つの要素はメッセージに込められた意味・内容の伝達の際に占める割合が違い、これらの要素が矛盾した内容を送っている状況下においては言葉がメッセージ伝達に占める割合は次のようになるそうです。

言語情報(話の内容・意味)・・・7% 声のトーン・口調(話し方)・・・38%
身体言語(表情・しぐさ・視線など)・・・55%

これに従って考えると、入学の意思や高校生活の抱負を述べる時、言い方や外見（態度・服装）がそれに見合っていないと面接官に伝えたいことも伝えられなくなります。いくら立派な発言でも、見かけが悪ければ悪い印象を与えるだけで終わってしまいます。毎日の生活から身だしなみ・言葉遣いを意識して過ごすようにしてください。

面接練習が始まります

高校入試や就職試験において避けては通れない関門として面接試験があります。公立高等学校は面接試験を行っています。初めて面接試験に臨むみなさんのために、その概要と対策をお伝えしていきます。

人には学科試験だけでは計ることができない様々な能力があります。学校は勉強だけでできればいい場所ではありません。その人なりの考え方や意欲などで人を判断する場として面接試験があります。まず、面接試験を突破するために必要なことは・・・

1. 面接試験には、準備・練習が欠かせない

- ・・・練習なしのアドリブは必ず失敗します。面接を甘くみてはいけません。
「面接の答え方」を活用しましょう。

2. 面接試験には「普段の自分」が出る

- ・・・「面接の日だけ」の言葉遣いはぎこちなく、普段の生活がそのままです。また、その日だけの服装・髪型は簡単に見破られます。普段からきちんとする意識を持ちましょう。

面接で良く質問されることは？

高校入試の面接では、「高校に関すること」「中学校に関すること」「自分自身に関すること」の3つのことについて問われることが多いです。

例えば・・・

1. 志望理由
2. 高校で頑張りたいこと
3. 中学校で頑張ったこと
4. 得意教科と不得意教科
5. 長所と短所
6. ストレス解消法
7. 最近のニュースについて

これらの質問を見て、答えがすぐに浮かぶように自分としっかりと向き合い、自分の現在、過去、未来をきちんと考え、面接の準備をしましょう。

志望校の見通しをもてましたか？

2学期が始まり、夏休み中に参加した公立高等学校や私立高等学校の学校説明会・一日体験参加確認書がたくさん届いているので、多くの方は、進路選択をしっかりと進められているのだなと感じています。もしも、まだ一校も参加できていない人は、10月中旬頃までに実施する説明会や文化祭も高等学校ならまだ参加できる機会があると思いますので、志願する可能性のある高等学校のホームページを閲覧して状況の確認をし、参加しましょう。10月下旬から始まる三者面談で、志願する高等学校をきちんと担任の先生に話せるように決めていってほしいと思います。焦って決めることなく、自分か進学する高等学校を納得して決定するようにしましょう。

【高校情報】

○千葉県立京葉工業高等学校 一日体験入学

期 日:10月19日(土) 受付12:30~

申込期限:10月4日(金)16:30まで

申込方法:学校HPより個人申込

○千葉県立船橋法典高等学校 学校説明会及び授業公開

期 日:11月16日(土) 授業公開 8:50~10:40

学校説明会受付13:20~

申込期間:10月1日~

申込方法:高校HPから個人申込

○千葉県立佐倉高等学校 学校説明会

期 日:10月26日(土) 受付 9:00~

申込方法:学校HPより個人申込